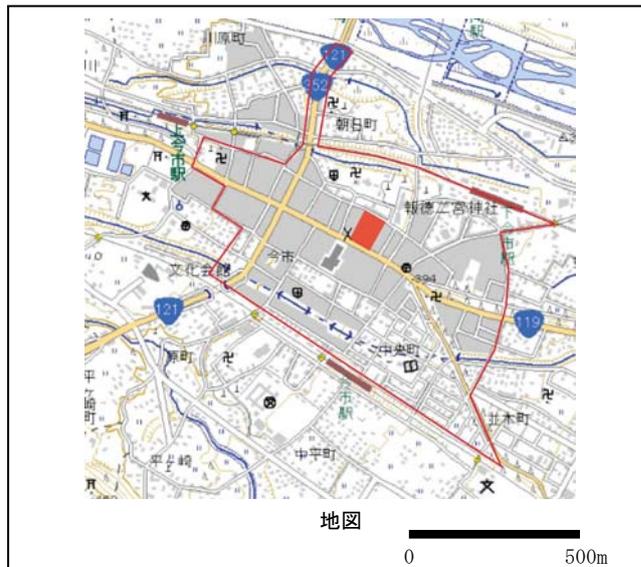


栃木県日光市 おぐらちょうしゅうへん 小倉町周辺地区

本地区は、東武下今市駅とJR今市駅の間にある旧今市市の中心市街地（約70.1ha）のほぼ中央に位置する。この市街地は平成18年の合併後も新市の交通結節点および公共サービス、商業の中心核に位置付けられている。小売店の減少・高齢化など商業環境が疲弊する中、民間主導の協議会が組織され、これまで本地区の活性化に向けた検討がなされてきた。

このため、新たな観光・生活拠点としてミュージアム・ホール・教育文化施設を整備することにより、市街地内の歴史資源との相乗効果による観光の多面的広がり、新たなコミュニティの創出を図る。



所在地 栃木県日光市今市

地区面積 約0.9ha

総事業費 約4,038百万円 うち補助対象額約340百万円（うち国費約121百万円）

経緯
 平成23年 3月 中心市街地活性化基本計画認定
 平成23年 3月 暮らし・にぎわい再生事業計画同意
 平成25年 10月 建築工事着工（予定）
 平成27年 3月 建築工事完了（予定）

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか立地支援	小倉町周辺施設	ギャラリー 商業施設	H23～H26	日光市	日光市

補助対象内容ならびに金額

（単位：千円）

活用メニュー	費目	補助対象額	うち国費
都市機能まちなか立地支援 ※1	調査設計計画費	94,523	37,805
	土地整備費	196,492	66,733
	賑わい交流施設整備費	48,575	16,192
	小計	339,590	120,730
計		339,590	120,730

※1：一部1/15加算地区

事業収支

（単位：千円）

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業（国土交通省）※	120,730	調査設計計画費	94,523
都市再生整備計画事業（国土交通省）※	1,398,957	用地・補償費	1,104,988
まちづくり会社施設売払金	498,341	造成整備費	50,000
（戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金）（経済産業省）	332,227	本工事費	2,788,961
（まちづくり会社自己資金）	166,114		
市単独費（起債含む）	2,020,444		
計	4,038,472		4,038,472

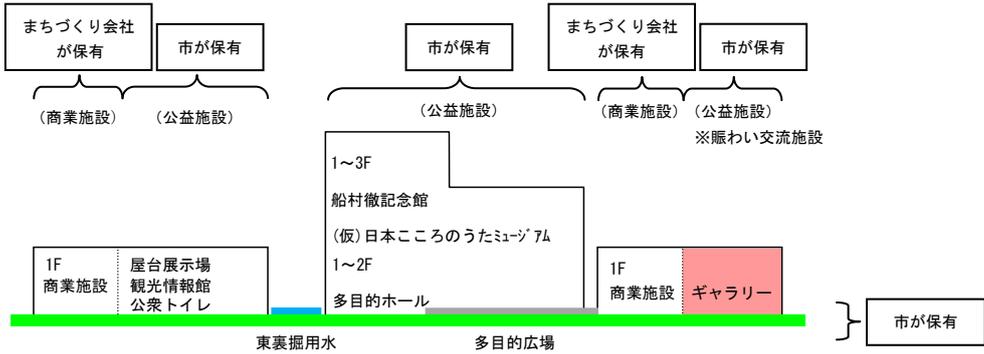
※社会資本整備総合交付金の額を含む。

事業スキーム

凡例： 都市機能まちなか立地支援



・市が土地を個人から購入
 ・既存建物所有者へは移転補償し、建物等は物件補償により除却
 (暮らし・にぎわい再生事業および都市再生整備計画事業を活用)



・商業施設は市が単独費で建設し、まちづくり会社に売却 (戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金を活用)
 ・土地は市が保有するが、商業施設敷地は定期借地権にて、まちづくり会社に借地

